



2024年7月11日  
和寒町  
北海道旅客鉄道株式会社 旭川支社  
三浦綾子記念文学館

## 「塩狩駅開駅 100 周年 & 塩狩峠記念館 25 周年」の取り組み ～鉄道×文学＝“新たな出会い”の創出～

塩狩駅は1924(大正13)年11月25日に開駅し、今年で100周年を迎えます。また、塩狩駅から徒歩約2分の塩狩峠記念館(1999(平成11)年5月に開館)も今年で25周年を迎えることから、日頃よりご利用いただいているお客様・地域の皆様に感謝の気持ちを込めて、塩狩駅開駅100周年記念入場券を台紙とセットにして発売します。台紙デザインには、和寒町が管理運営を行う「塩狩峠記念館」の写真や記念館紹介を掲載、入場券のご提示で「塩狩峠記念館」無料見学特典も♪

更に、北海道旅客鉄道株式会社旭川支社と塩狩駅を舞台とする小説『塩狩峠』の著作権等を有する三浦綾子記念文学館は、地域活性化と相互発展を図るため、本日、連携協定を締結しました。

この機会に是非、三浦綾子文学『塩狩峠』の舞台となった宗谷本線塩狩駅へお越しください。

### 1. 塩狩駅開駅 100 周年記念入場券の発売

#### 【発売概要】

- 発売期間：2024年7月26日(金)から2025年3月31日(月)まで
- デザイン：永山駅デザインと士別駅デザインの2種類
- 発売箇所：永山駅(永山駅デザイン) ※営業時間7:00～18:50  
士別駅(士別駅デザイン) ※営業時間6:00～16:30
- 発 売 額：5枚1セット台紙付き 1,000円(※小児設定はございません。)
- 注意事項：・郵送発売は行いません。
  - ・3月以降在庫がなくなり次第、発売終了とさせていただきます。
  - ・券番0001は和寒町へ、券番0002は三浦綾子記念文学館へ進呈いたします。
  - ・クレジットカードでご購入の場合、全券片にクレジット購入の証明印を押印させていただきます。押印作業に時間を要しますので予めご了承ください。
  - ・券番を指定してお買い求めいただくことはできません。
  - ・窓口が混雑している場合または業務の都合等により、一度にお買い求めいただける枚数を制限させていただく場合がございます。
  - ・入場券はご購入日から2025年3月31日の期間で1回限りご利用いただけます。
  - ・細心の注意を行い準備しておりますが、記念入場券が著しく汚損している場合を除き、汚損やお渡し方法を理由とした記念入場券の再発行及び台紙の交換はいたしかねますので、予めご了承ください。

【記念入場券イメージ（表面）】

■士別駅デザイン



■永山駅デザイン



【記念入場券イメージ（裏面）】 5枚並べると塩狩駅のデザインとなります

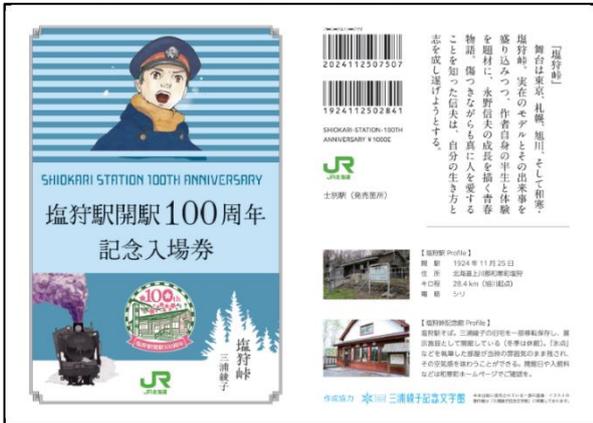
■士別駅デザイン



■永山駅デザイン

【台紙イメージ】

■士別駅デザイン（表面と裏面）



■永山駅デザイン（表面と裏面）



(中面) ※中面共通



## 2. 記念入場券に関する和寒町との取り組みについて

- ・永山駅または士別駅の記念入場券提示で和寒町が管理運営を行う「塩狩峠記念館」の入館料が無料
- ・永山駅または士別駅の記念入場券購入のお客様へ塩狩峠開駅 100 周年記念グッズをプレゼント  
記念入場券を和寒町の指定場所で提示していただいたお客様に「塩狩峠開駅 100 周年記念グッズ」（不織布バッグとクリアファイル）をプレゼントします。この際にぜひ和寒町へお越しく下さい。

### 【指定場所】

○わっさむ町食と観光情報案内所（和寒駅横 交流施設ひだまり内）

- ・営業時間 午前9時から午後5時
- ・定休日 毎週月曜日及び年末年始（12月30日～1月6日）

○塩狩峠記念館

- ・開館期間 4月2日～11月30日
- ・営業時間 4月～9月 午前10時～午後4時30分  
10月から 午前10時～午後3時30分
- ・休館日 毎週月曜日（月曜祝日の場合は翌日）

○和寒町役場総務課

- ・開庁時間 午前8時30分～午後5時15分
- ・閉庁日 土日祝日及び年末年始（12月31日～1月5日）

※お渡しする記念グッズは上記3ヶ所すべて同じものになりますので、いずれかの場所でお受け取り下さい。数に限りがあるのでお1人様ひとつとさせていただきます。

※なくなり次第終了となります。

### ロゴ入りグッズが

もらえちゃう♪

不織布バッグ



クリアファイル



### ～ 和寒町の魅力紹介 ～



和寒町（わっさむちょう）は、作家・三浦綾子の小説『塩狩峠』の舞台となった町でもあり、南瓜の作付け日本一を機に「かぼちゃの町」となり、雪の下で貯蔵することにより旨味と甘みが増したキャベツ、その名も「越冬キャベツ」の発祥町など、いくつもの楽しい面白いがある町です。

かぼちゃ・キャベツを始め、種を食べるかぼちゃストライプペポを商品とした「ペポナッツ」や特性の漬け込みダレが人気の「和寒ジンギスカン」・甘くて飲みやすい「トマトジュース」、イベントでは9月に玉入れの日本一を決める「全日本玉入れ選手権」などおいしい・楽しいがたくさんある町ですので、この際にぜひ和寒町へお越しく下さい。



「塩狩峠記念館」に関すること等については、和寒町の下記URLをご覧ください。

<https://www.town.wassamu.hokkaido.jp/industrial-development/commerce-tourism/attractions/pass-memorial-shiokari/>

### 3. 「三浦綾子記念文学館」との連携協定の締結

北海道旅客鉄道株式会社旭川支社と三浦綾子記念文学館との間で地域活性化と相互発展を図るため、連携協定を締結し2024年7月11日、締結式を実施しました。これにより、旅と文学作品を通して得られる情感や思い出が人々の生きる喜びにつながることを鉄道と文学に共通する主題として、更なる鉄道利用促進と地域文化の振興に寄与するための事業に取り組んでいきます。



#### ～ 施設等のご紹介 ～

##### ○塩狩峠記念館

和寒町が管理運営を行う塩狩峠記念館では、作家・三浦綾子の旧宅を復元し、小説『氷点』執筆の部屋や小説・映画『塩狩峠』に関する資料などを展示しています。

復元には、三浦夫妻から生活用品等の寄贈をいただき昭和30年代に夫妻が執筆活動をなさっていた生活空間を再現し、訪れるかたがたに三浦文学誕生当時の夫妻の有り様や人柄にふれていただき、三浦文学をより一層理解していただくとともに、後世に三浦文学の礎を伝えようとするものです。



塩狩峠記念館

##### ○三浦綾子記念文学館

市民運動によって、全国からの募金で設立された民設民営の博物館。1998年6月13日に開館し、25周年の2023年には入館者数累計60万人を達成しました。作家・三浦綾子の功績を伝え、文学にまつわる資料と解説を展示しています。



三浦綾子記念文学館

##### <塩狩駅と作家・三浦綾子>

初期作品である『塩狩峠』は、作家・三浦綾子の代表作の1つです。実在の人物をモデルにしても、三浦綾子自身の体験を盛り込みながら、主人公の成長譚として物語にしました。海外でも評価が高く、本作は14ヵ国語に翻訳され、世界で読み継がれています。